

CDISC 標準を用いた臨床試験データマネジメントの効率化

概要

今回、AMED 研究班「SS-MIX 形式で標準化された診療情報の CDISC 標準への変換に関する研究」の研究開発活動の一環としまして、CDISC コンソーシアムの仕様策定メンバーの中でも技術的に詳細な部分についての深い知識をお持ちである Professor Jozef Aerts をお迎えしてシンポジウムを開催します。

演者として同教授および同研究班メンバーから、CDISC 標準を用いた臨床試験を実施する際の具体的な技術的障壁の解決方法、とくにメタデータの不一致に対するマッピング戦略や、関連領域の最新動向について、講演を頂く予定です。

日時

平成 29 年 10 月 12 日 (木)
13:30~18:05

場所

東京大学
医学部 1 号館 1 階講堂

参加費

無料

申込み

Web から



Professor Jozef Aerts

Jozef Aerts 先生は、オーストリアのグラーツにある The University of Applied Science FH Joanneum の医療情報学で教授を務められています。先生は 2002 年から CDISC でも多くの活動をボランティアで行われており ODM 標準と SDM-XML 標準の主要な開発者のひとりでもあります。また、define.xml や Metadata Submission Guide といった標準規格や CDISC 文書の作成にも貢献されています。最近作られた CTR-XML 標準の主要な開発者でもあります。Jozef 先生は CDISC Registered Solutions Provider である XML4Pharma 社のオーナーかつ CEO でもあります。XML4Pharma 社は CDISC 標準の実装が専門のソフトウェア開発とコンサルティング会社であり、ODM と define.xml の編集、閲覧、検証ツール、そして ODM と SDTM のマッピングを行うソフトウェアでよく知られています。

演者

The University of Applied Science FH Joanneum
UMIN センター
大阪大学 医学系研究科
香川大学医学部附属病院
国立国際医療研究センター
国立がん研究センター東病院

Jozef Aerts
岡田 昌史
松村 泰志
横井 英人
大津 洋
青柳 吉博

主催

大学病院医療情報ネットワーク (UMIN) 研究センター

協賛

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構

CDISC シンポジウム
QR コード
お申し込みはこちら



<http://www.umin.ac.jp/cdisc/2017/>

お問い合わせ

CDISC シンポジウム事務局
cdisc-seminar@umin.ac.jp